

山梨県大月市×Nativ.media「Nativ.チャンネル」活用で移住希望者・関係人口候補者との接点形成を開始



株式会社フューチャーリンクネットワーク（本社：千葉県船橋市、代表取締役：石井丈晴、以下FLN）は、山梨県大月市（以下大月市）に、移住希望者や関係人口候補者に向けた情報発信強化のため「Nativ.チャンネル」の提供を開始しました。本取り組みは、都市部の現役世代を中心に大月市の魅力を発信し、観光以上・定住未満の継続的な関わりを育む「関係人口」の創出を目指すものです。

1. 背景

- 大月市では、人口減少や若年層の移住促進の停滞、移住相談会の集客課題が顕在化しています。また、ふるさと住民登録制度を見据えた関係人口創出基盤の構築も課題となっています。
- 国の「地方創生2.0」では、移住者に加えて地域と継続的に関わる「関係人口」の創出が重視されており、本取り組みはその方針に沿ったものです。

2. 取り組み内容

大月市は、移住促進・関係人口に特化した国内最大級のデジタルプラットフォーム「Nativ.media」において、情報発信サービス「Nativ.チャンネル」の利用を開始しました。

Nativ.media（ネイティブメディア）：年間約500万ビュー以上、累計記事数4,000本超の情報発信実績を有し、SmartNewsやグノシーなど大手ニュースアプリを通じて情報を拡散できる仕組みを持ちます。ユーザーは大都市圏在住の25～54歳が中心で、約6割が「移住や地域との関わり」に高い関心を持つ関係人口潜在層です。

Nativ.チャンネル：自治体や事業者が自ら記事を投稿でき、サイトTOPや関連メニューに掲載されるほか、SNSやニュースアプリで広く拡散されます。記事は無期限で掲載され、既存サイトからの転載やリンク設定も可能です。

大月市では、子育て環境や東京通勤圏での暮らし、先輩移住者の声などをテーマに発信し、移住希望者や関係人口候補者との接点形成を図ります。

3. 期待される効果

本取り組みにより、大月市は移住・定住セミナーの参加者拡大や、移住検討者との継続的なコミュニケーション強化を実現します。さらに、関係人口候補者を地域とつなぐことで、将来的には「ふるさと住民登録制度」やふるさと納税への参加促進が期待されます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社フューチャーリンクネットワーク

関係人口創出部

問い合わせフォーム：<https://www.futurelink.co.jp/inquiry/>

【会社概要】

社名：株式会社フューチャーリンクネットワーク

所在地：千葉県船橋市西船4-19-3 西船成島ビル

代表者：代表取締役 石井丈晴

事業内容：地域情報プラットフォーム「まいぷれ」の運営、関係人口創出事業の推進 ほか

URL：<https://www.futurelink.co.jp>

FLNのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/58260